

社友会だより

第 22 号

発行 センツウ社友会
住 所 千葉県松戸市六高台 2-102-12
〒270-2203 長谷川英夫 内
編集者 大場省平

＊ 第 22 回定時総会開催 ＊

平成 21 年 7 月 4 日（土）12 時から東京銀座のラフィーナートニ於いて第 22 回定時総会が開催されました。本総会には、会社解散後、初めての総会でもあり、富岡元社長を始め、会社の元幹部が会員として出席され、また、北九州地域からは金重理事が出席されました。

議事に先立ち、司会者の大和田理事から、今期お亡くなりになりました、会員 7 名の名前を読み上げられ、出席者全員により黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。

開催にあたり、法安会長から次の通り挨拶があった。

<法安会長の挨拶>

皆さん今日は、梅雨も本日総会のために晴れ間を作ってくれました。



本日は、皆様遠いところ足をお運び頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。また、お元気なお姿を拝見いたしまして、たいへん嬉しく存じます。

会社が解散されてから、約半年有余となりましたが、当初の断腸の念禁じ難しの雰囲気も和らぎ、概ね落ち着いてきたとの印象を持っております。関連各社に行かれた諸君も、それぞれ元気で勤務されていると仄聞しております。

さて、我が社友会の方であります、少しくたびれて来ており、一頃の元気はなく、何とか名目を保っておるのが現状であります。

本日は、議題がたくさんあります。会社解散に関連する事項では、会の規約の一部改正と年会費の改定があります。また、本年度は、役員の変更期でもあります。予てから申し上げ続けておりますように、会活性化のために、会長を含めた役員若返りを図らねばなりません。漸く具体化しました、後ほど、顔ぶれをお示ししますので、ご審議賜りたい。私も状況が整った極めて近い将来に退任致します。

以上について、ご審議の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りして、挨拶いたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りして、挨拶いたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りして、挨拶いたします。

＊ 議 事 ＊

議事に先立ち、九州地域担当の金重理事から地域の活動について次のとおり報告があった。

<金重理事から九州地域の活動報告>

九種地域は、総人数も少なく、大きな活動はできておりませんが、年に



一度の会議を行っております。

昨年、会社の解散ということで、OB会ではなくセンツウ同窓会を開催した。旧北九州支店のビルが、現在は、フランス料理兼・結婚式場になっており、様相が一変している。変わってないのは外観だけです。そこで開催したところ、遠方からも駆けつけて頂き大変好評であったので、今年もその様な形で行いたいと考えております。九州の皆さんは、皆元気で過ごしております。

佐々木議長から、議案の審議に入る旨を宣言した。

○議案の審議

- (1) 平成 20 年度事業報告及び会計報告承認の件
長谷川事務局長から説明、また、清水監事から会計監査結果について報告があり、承認された。
- (2) センツウ社友会会則の一部改正（年会費改定を含む）の件
長谷川事務局長から趣旨説明、承認された。

- (3) 平成 21 年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件
長谷川事務局長から説明、承認された。
- (4) 役員改選の件
長谷川事務局長から、候補者名を読み上げ、承認された。

以上の議案に対する質疑応答があり、何れも理解が得られた。

最後に法安会長から、「皆様の貴重なご意見、ご提案を参考に会の運営を進めて参りたい。また、ご承認頂いた新役員は、精鋭この上もなく、素晴らしい才能の持ち主であり、会運営の活性化に多大の貢献をされるものと期待しております。見ていて下さい。」との決意表明があり、会を閉じた。

（新役員の氏名及び担務につきましては、後記のとおりです。）



＊ 懇親会の開催 ＊

総会終了後、崎山理事の司会により、懇親会が開催された。



<鴨前社長の乾杯のご挨拶>

会社が消えてしまったが、皆様の存在が消えてしまったわけではありません。役員の方々が御苦労され

ていることが読んでいただけで分ります。これからも、この会が盛んに発展していくことを願うとのご発言の後、乾杯の音頭をとられた。



懇親会のご歓談模様



<宮崎前会長の締めのご挨拶>

会社が無くなって、会は、いったいどうなるか、心配していました、今日、このように多くの方がお集まりになり、これからも益々強固な会にして頂きますようとの力強いご発言があり、乾杯の音頭に合わせ、会場のあちらこちらから乾杯、乾杯との声が聞かれ無事お開きとなった。



＊ 総会後の役員会 ＊

総会及び懇親会終了後、新役員による役員会を開催し、新役員の担務並びに今年度の活動計画等について、協議した。

<役員的主要な担務>

- 会長 法安 忠美
- 副会長 沖本 良平 (中央以東地域担当、レクリエーション)
- 〃 村上 功 (関西地域担当)
- 〃 金重 寛 (九州地域担当)
- 理事 大場 省平 (会報編集長)
- 〃 長谷川英夫 (事務局長)
- 〃 崎山 隆 (地域連絡)
- 〃 鈴木 弘 (会報編集支援)
- 〃 菅原 和夫 (事務局支援、会員増強)
- 〃 平野 昌明 (事務局支援、会員増強)
- 〃 松本 晃雄 (渉外、会員増強)
- 〃 松原 繁弘 (福祉、レクリエーション)
- 〃 上中 健 (関西地域担当補佐)
- 〃 松崎 繁行 (九州地域担当補佐)

監事 大和田輝彦

<議題>

- (1) ホームページの作成の再検討
- (2) 懇親会開催日程を他の地域へ連絡する方法
- (3) 懇親会等の企画、立案
- (4) 役員的主要な担務
- (5) その他

＊ 社友会ゴルフコンペ開催 ＊
大村唱一さん優勝

平成 21 年 5 月 11 日 (月) クリアビューCC において社友会恒例のゴルフコンペが開催されました。

天候はうす曇り、さわやかな風が心地よく、コースの芝も一段と鮮やかな緑となり、絶好のゴルフ日和でした。しかし、今回はメンバーが足りず、前社長の富岡さんと園田さんに参加をお願いしてどうにか 4 組で開催できました。

初参加の富岡さんは素晴らしいショットの連発で、ミドルホール 2 打目を直接カップインするイーグルを達成されるなど、グロス 85・ネット 67 の 5 アンダーで併せてベスグロと DC×2 個も獲得され、本日は富岡デーの 1 日でした。当分の間、富岡さんの時代が続くものと思われま。

熱戦の結果、晴れの優勝はネット 70 の 2 アンダーで大村さんが獲得されました。

参加者氏名 (スタート順・敬称略)

- 1 組 富岡 斎・阿倍正一・足助 正・山形剛士
- 2 組 山根信義・加藤恒男・沖本良平
- 3 組 法安忠美・福田嘉信・目黒 敏
- 4 組 大村唱一・園田敏雄・黒田繁雄

入賞された方 (敬称略)

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット	他の賞
優 勝	大村唱一	87	17	70	
準優勝	富岡 斎	85	18	67	BG・DC×2
3 位	園田敏雄	91	18	73	

○優勝された大村さんの喜びの声

社友会ゴルフコンペには、毎回参加してきましたが、優勝にはほど遠く、近年は体力、気力も衰えて、もう優勝どころか上位入賞も無理と諦めておりました。

今回はアプローチとパットが思いの外良く優勝することが出来、大変感激いたしました。これも良きパートナー (黒田さん、園田さん) に恵まれたことが大きかったと思っております。

幹事の山形さん、事務局の沖本さん、どうも有難うございました。



○事務局からお願い

本日はコンペの円滑な運営にご協力頂きありがとうございました。

10 数年の歴史ある社友会のゴルフコンペですが、最近、体調不良で不参加の方が多くなり今後の開催が難しくなってきました。このため、現役の方のご協力を得るため、参加し易い週末の木曜日に変更します。

「5 月・9 月の第 3 木曜日に変更」次回は 9 月 17 日 (木) に開催します。 皆様のご協力をお願いします。